

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME : “ HUSTLE B/R/Y ”



2024年5月16日

COLOR : BURGUNDY RED YALEBLUE

COVER STOCK : VTC HYBRID REACTIVE FINISH : REACTA GROSS

RG : 2.53 (MID) ΔRG : 0.030 (LOW)

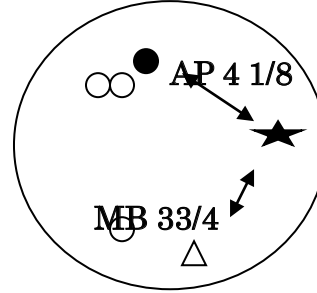
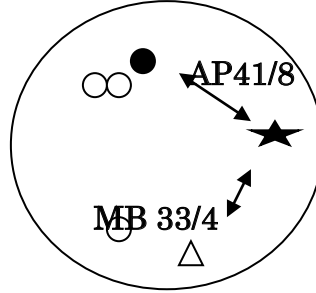
TRACKFLAREPOTENTIAL : LOW-MID

BACK END : 15 (1-20) MAX LENGTH : 18 (1-20)

O	LONG			
I	MEDIUM	○	○ ○	
L	SHORT			○
		Light	Medium	Heavy

HUSTLE BRY

HUSTLE X-RAY



CA55度

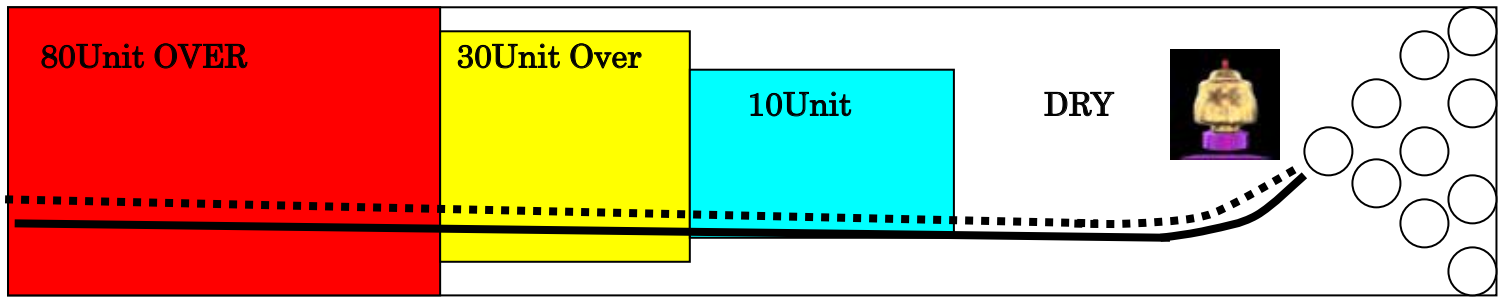
CA55度

適正レーンコンディショニンググラフ

【MEDIUM HEAVYOIL 編】

フルアー幅 最大 6 3/4 ・ 間隔 1/8

最大 6 3/4 ・ 間隔 1/8



OF 15F 42F R/B/Y
比較品ライン B/R/Y X-RAY

【レーン状況】 ベースメンテナンスはツインスターで、15F まではスプレオイルで増量し 50 エット以上、ドレッシング距離は 42F までオイル量的にはミディアム仕様でバックエンドはクリーニングを手拭きで仕上げドライな状況です

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ	X-RAY
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5			
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○							
						比較品		△						

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

B/R/Y : VTC 素材と HUSTLE コアの組合せではレーン手前は直線的に薄いオイルでも走りが強調されますが安定感は非常にあるので中級者や初めてのマイボール作りには最適な製品です

X-RAY : RBY とはコア形状は同じでソリッド素材になった分若干の直進性は少なくなりますが、その分立上りが強調されていてバックエンドでもアーク状にピンに寄るような動きが得られます

【総評】



今回の製品は まず初めに 10 ポンドから対応しているのでジュニア世代から使用できます。また ROTO GRIP 社はこの生産ラインでも効果を発揮し、現代風に仕上げた洗練された VTC 素材はそれぞれソリッドでもハイブリッドでも摩擦係数を調整する事でクリーンな走りに安定感も加味しているので曲がる位置は素材により若干違いはありますが高いレベルで満足度の高いボールに仕上がっています、もちろんピンアクションにおいてもクラス最高レベルですのでスピードの無い方でもストライクが出しやすい仕様になってます

発売日 2024年8月 テストセンターアイビー向島 テスター石原 章夫プロ

